

水栓ジョイントボックス(A-5)、壁貫通エルボボックス

青銅製継手

1

ダブルロックジョイント

 特長・工法別
早見表

 樹脂ポリ手レ管
ポリブタン管

WJ型

W型

 WT型
WX型

 WPL型
WPT型

 保温材
ダブルロックバルブ

ヘッダー

 取付金具・
変換アダプター

 水栓ジョイント
関連

 たて型水栓
ジョイント関連

配管部材

施工例

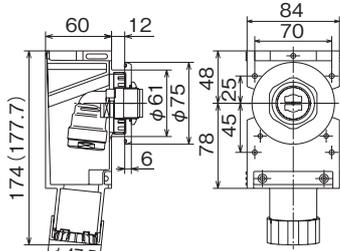
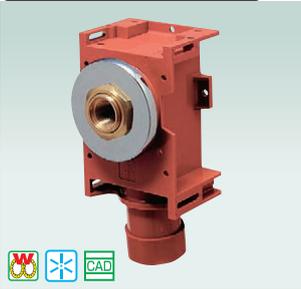
参考資料

A-5 水栓ジョイントボックス Rp $\frac{1}{2}$ ねじ

 継手材質:
CAC406

- 青銅製継手が内蔵された壁空間60mm以上、樹脂管16A、サヤ管28・30に対応する大型ボックスです。
- ユニットバス・木・軽量間仕切り壁・コンクリート壁(埋設)に取付けられます。

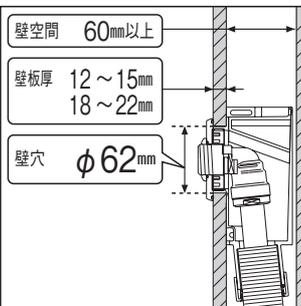
壁板厚12~15mm・18~22mm用



()内寸法はサヤ管呼び径30です。

注意

- ボックスと水栓エルボは同一梱包されていますが、仮組立されていませんので、下の部品構成を参考に施工して下さい。
- 化粧リング取付面はコーキング処理を行なって下さい。
- 16Aは、樹脂管の種類により品番がA、Cの2つに区別されています。(P39樹脂管適用表参照)

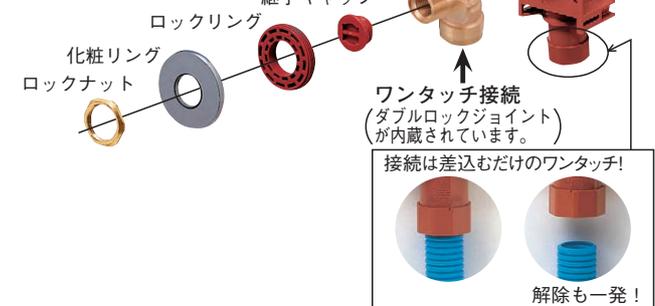
取付寸法


水栓スペーサー (GS5-106E) を使用すれば、壁板厚12~15mm用は9~12mmに、壁板厚18~22mm用は15~19mmに対応できます。(但し壁空間が63mm以上必要です。)

青銅継手

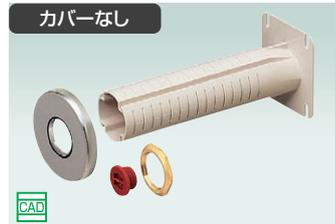
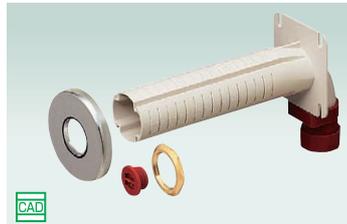
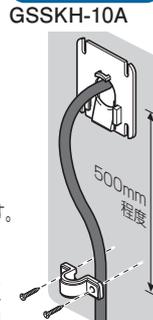
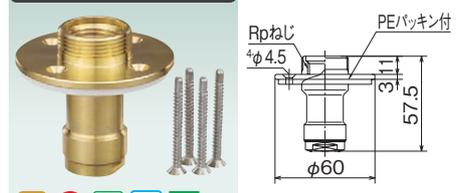
適用	品番	仕上げ壁板厚(mm)		適合管サイズ		箱入数		価格(円)
		樹脂管	サヤ管	大箱	小箱			
PEX	WA5A-1628	12~15	28	10	1	16A	8,300	
	WA5A-1630							30
	WA5A-16L28	18~22	28	10	1			
	WA5A-16L30							30
PB	WA5C-1628	12~15	28	10	1	16A	8,300	
	WA5C-1630							30
	WA5C-16L28	18~22	28	10	1			
	WA5C-16L30							30

水栓エルボは日本水道協会認証登録品(G-652)です。

部品構成


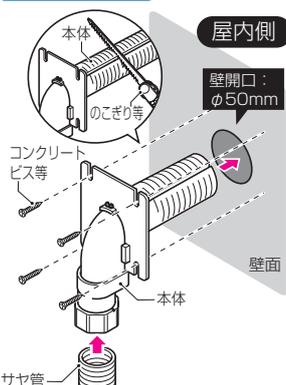
壁貫通エルボボックス

屋内からベランダ等に水栓を配管する際の壁貫通部に使用します。壁貫通エルボボックス用継手(別売)とセットで使用して下さい。

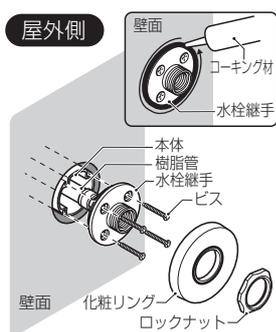

施工例

壁貫通エルボボックス用継手


日本水道協会認証登録品 G-653

適用	品番	呼び径		箱入数		価格(円)
		ねじ	樹脂管	大箱	小箱	
共用	WJ42-1310-S	Rp $\frac{1}{2}$	10A	64	8	3,000

施工手順


- φ50mmの壁貫通穴を水栓設置位置に開けます。
※ボイド管を使用する場合は、内径φ50mmをご使用下さい。
- 壁厚に合わせて、ボックス本体をのこぎり等で切断します。
- 本体にサヤ管を接続後、貫通穴に設置し、コンクリートビス等でツバ部を固定します。



- 樹脂管をヘッダー側より通管し、壁面より5cmほど引出します。
※壁厚が150mm未満の場合は樹脂管ガイド(GS-115-10AS)を使用すると配管が容易に行えます。
- 樹脂管に水栓継手を接続し、添付ビスで本体の溝(4箇所)に固定します。
- 継手と壁面の間コーキング処理を施し、化粧リングを取付け、ロックナットで固定します。